TOTO 東陶機器株式会社

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間：平日　9:00～18:00
土･日･祝日 10:00～18:00
（夏期休暇･年末年始を除く）

インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ



0120-8282-55

受付時間：平日　9:00～18:00
土･日･祝日 10:00～18:00
（夏期休暇･年末年始を除く）

修理についてのご用命は東陶メンテナンス㈱へ



0120-1010-05

受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区 8：00～20：00
：上記以外の地区 9：00～20：00
訪問修理（年中無休）
営業時間：　9：00～18：00

商品に関するご相談や修理については、下記のお取付工事店・販売店へ

本　社　〒802-8601　北九州市小倉北区中島 2-1-1……(093) 951-2111

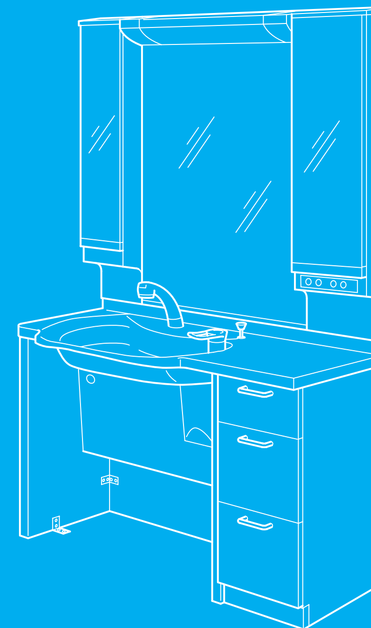
2002.10
W06141(S)

フェアリーシリーズ 洗面化粧台

TOTO

取扱説明書 保証書付

■このたびは、TOTO洗面化粧台をお求めいただきまことにありがとうございました。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■この説明書は、保証書付きですので大切に保存しておいてください。
■水栓に関する内容は、専用の説明書にのせていますので、この説明書とあわせてよくお読みください。



安全上の注意

安全のため必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを、⚠注意としてお知らせしています。あなたや他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
- 組込まれる機器、器具などについては、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。

⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

🚫	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

⚠ 注 意

熱湯を使用中の洗面ボウル下面に触らないでください。

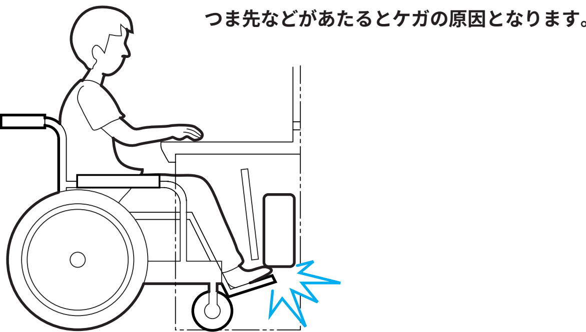




洗面器のボウル下面が熱くなっていますのでやけどのおそれがあります。

水受トレイのラベルははがさないでください。

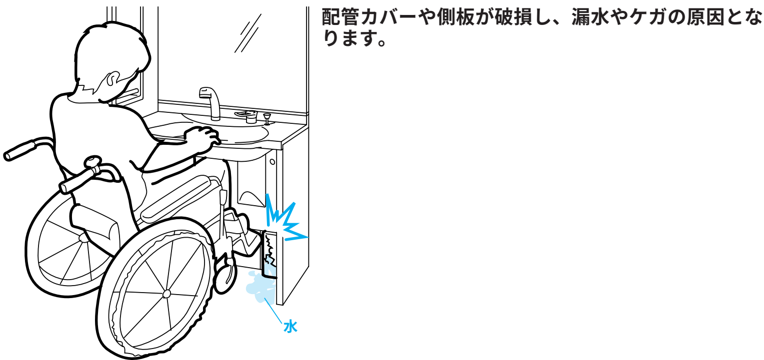




つま先などがあたるとケガの原因となります。

配管カバーや側板に物をぶつけないでください。





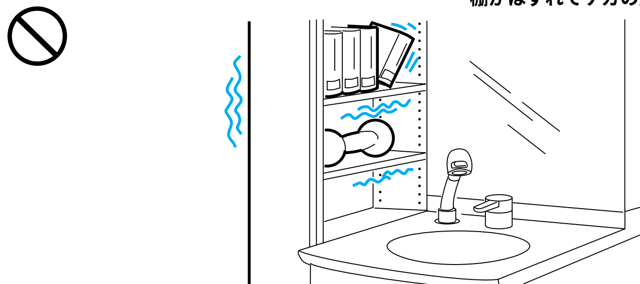
配管カバーや側板が破損し、漏水やケガの原因となります。

はじめに

⚠注 意

棚ダボは正しく押し込み、棚には大量の書物など重いものはのせないでください。

棚がはずれてケガの原因となります。



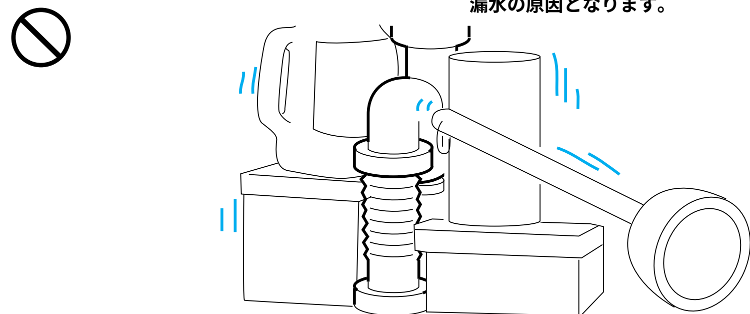
カウンターや引出し、扉、把手にぶらさがったり乗ったりしないでください。

引出しや扉や把手がはずれて、ケガの原因となります。



キャビネット内の排水金具（トラップ含む）に収納物などで無理な力を加えないでください。

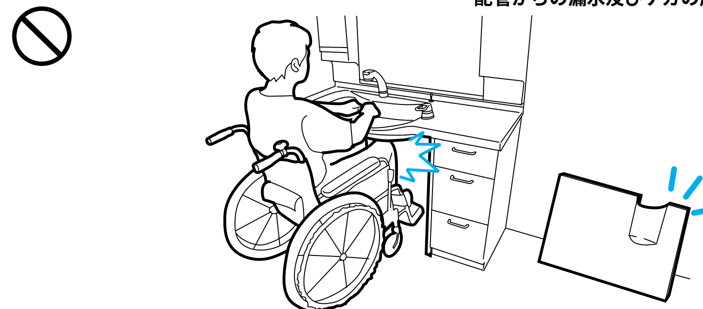
漏水の原因となります。



⚠注 意

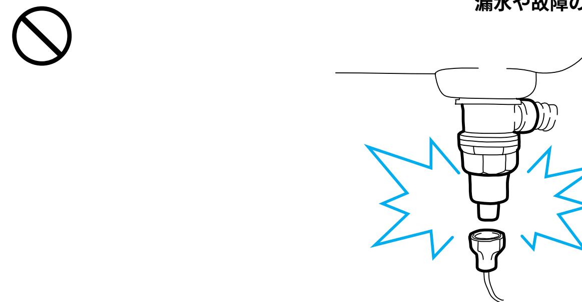
ニースペース板や配管カバーを外した状態で使用しないでください。

配管からの漏水及びケガの原因となります。



排水ユニットを分解しないでください。

漏水や故障の原因となります。



高齢の方や小さなお子さまが使用するときは、付添ってください。

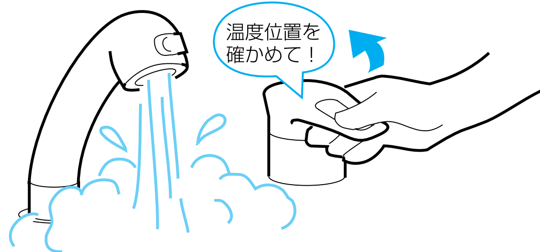
転落、転倒、ケガの原因となります。



⚠注 意

レバーハンドルの温度位置を確かめた後、湯・水を流してください。

やけどの原因となります。



レバーハンドルはゆっくり操作してください。

急に回すと温度が急上昇することがあり、やけどの原因となります。



湯を使用する時は、しばらく湯・水を流して湯温を確かめてから使用してください。

やけどの原因となります。

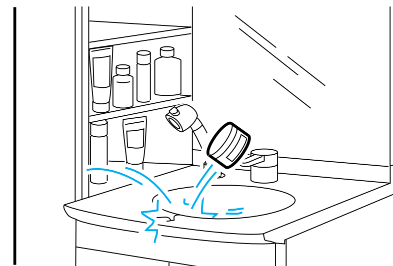


⚠注 意

カウンター・洗面ボウルに、かたい物をおとさないでください。



カウンター・洗面ボウルが破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因となります。



凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。（寒冷地型）

凍結破損で漏水するおそれがあります。水抜き操作方法は、P17「凍結予防のしかた」を参照してください。

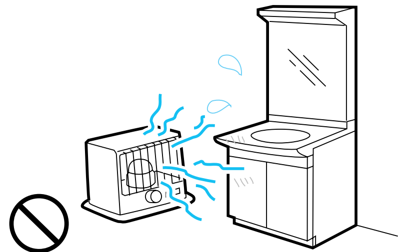
はじめに

使用上の注意

洗面ボウル・カウンター・キャビネット

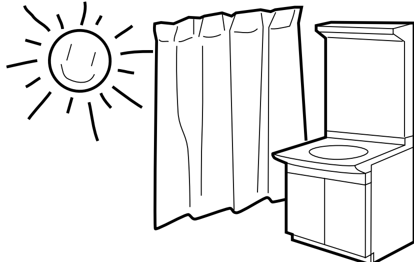
ストーブなどを近づけないでください。

変色・変形するおそれがあります。



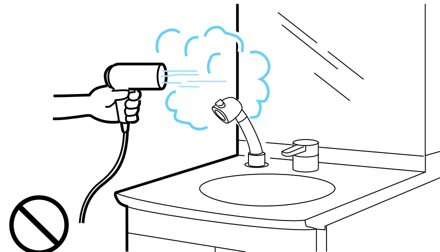
直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。

変色するおそれがあります。



ヘアドライヤーの熱風を直接あてないでください。

変色・変形するおそれがあります。



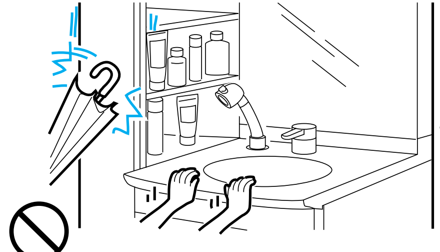
洗面ボウルに、急に熱湯を注がないでください。

洗面ボウルの破損の原因となります。
水を少しためてから注いでください。



洗面ボウルやキャビネットに物をぶつけたり強い力で押さないでください。

洗面ボウルやキャビネットの破損の原因となります。



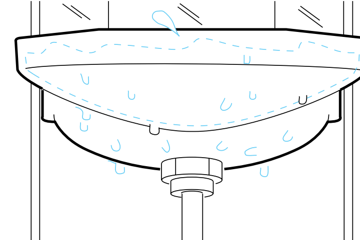
キャビネットに水をかけないでください。

木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。
水がかかった場合は、すぐにふきとってください。



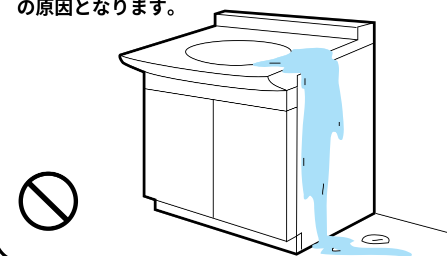
洗面器に冷水をためると、環境条件や時間によって結露することがあります。

ぬるま湯をお使いいただくと防止できます。



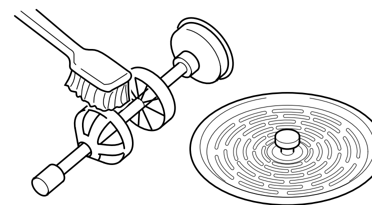
キャビネットの下に水などをこぼさないでください。

こぼした時は、すぐにふきとってください。
木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。



目皿やヘアキャッチャーはこまめにお掃除をしてください。

水の流れが悪くなります。



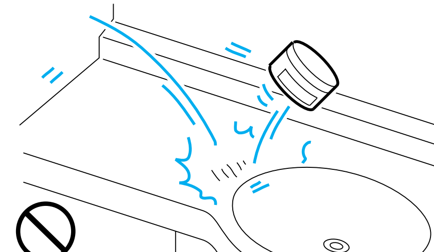
カウンターに薬液をこぼさないでください。

付着した時は、すぐにふきとってください。
放置したままですと表面が変色するおそれがあります。



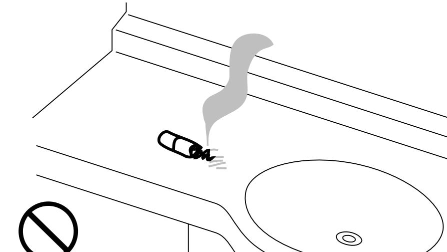
カウンターに、かたい物をおとさないでください。

カウンターの破損の原因となります。



カウンターの上に火のついたタバコなどを置かないでください。

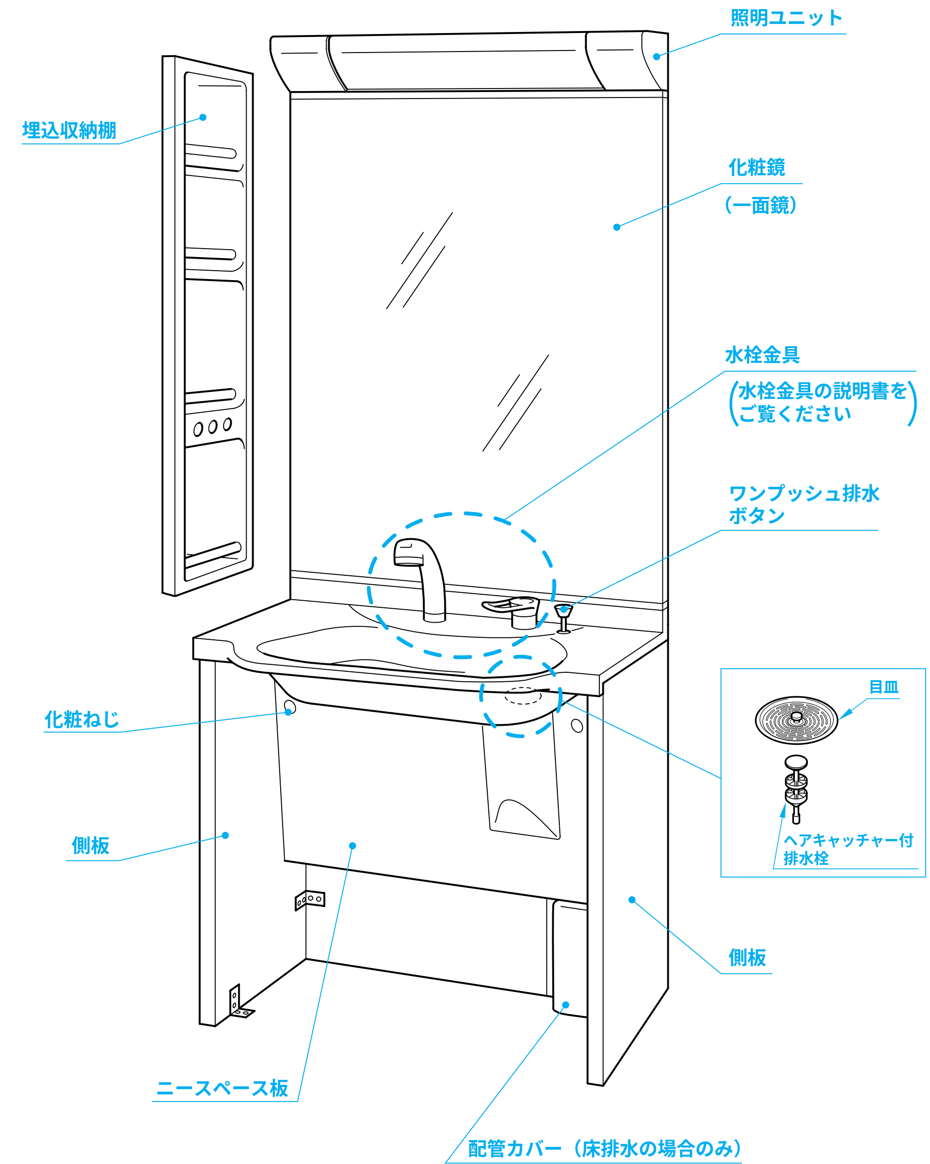
変色のおそれがあります。



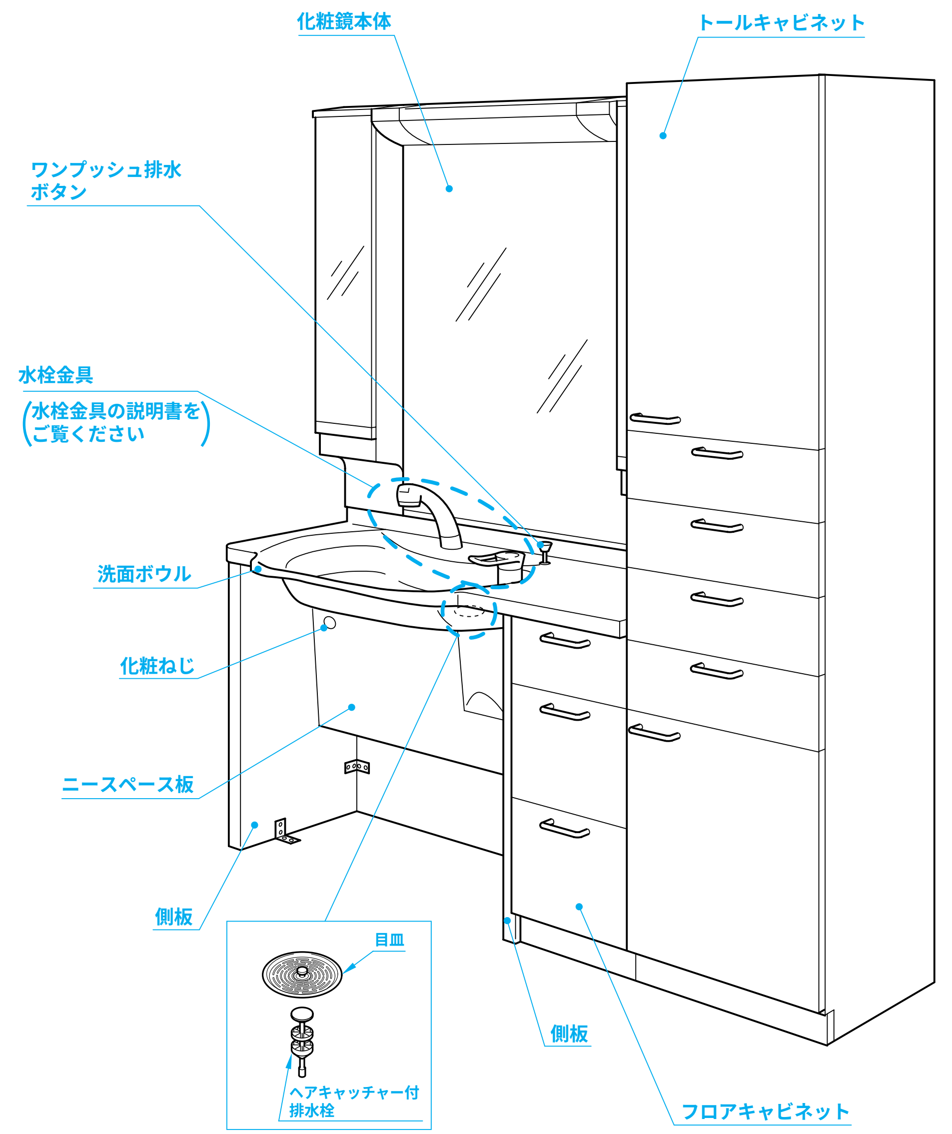
はじめに

各部のなまえ

※図は750サイズ（LDST750AS）、一面鏡（LMJ750W1H）、照明ユニット（LHJ750）、埋込収納棚（LYJ302US2R）の場合を示します。

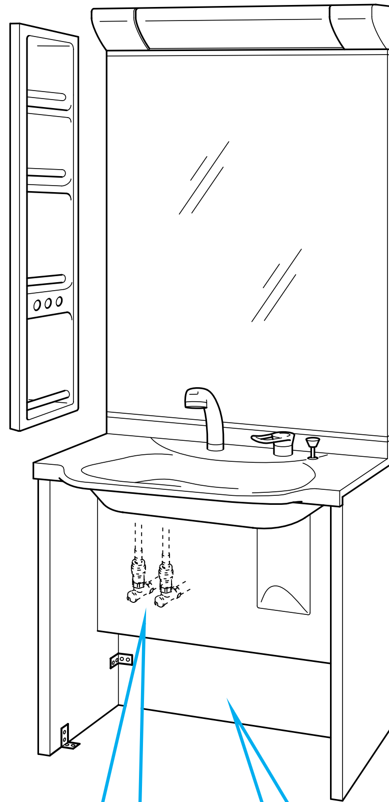


※図は1200サイズ（LDST1202AR）、収納付化粧鏡（三面鏡）（LMJ1101B3H）、トールキャビネット（LTSJ452AWR）の場合を示します。



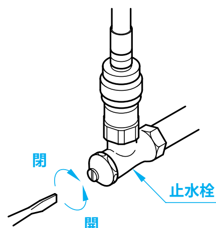
はじめに

ご使用前に



①水の出は十分ですか。

調整要領
湯水の出が多い場合は洗面器から水跳ねや、水あふれのおそれがありますので、止水栓を⊖ドライバーで調整し、使いやすい流量でご使用ください。



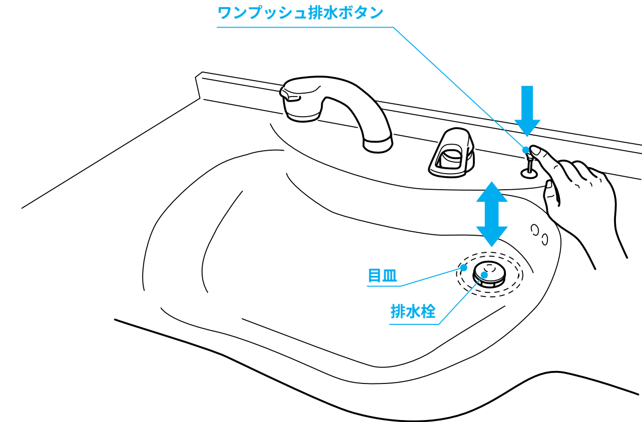
②水は漏れていませんか。

配管接続部より、水漏れはありませんか。水漏れがあった場合は、修理を取付工事店に依頼してください。ニースペース板のはずしかたはP16をご参照ください。

つかいかた

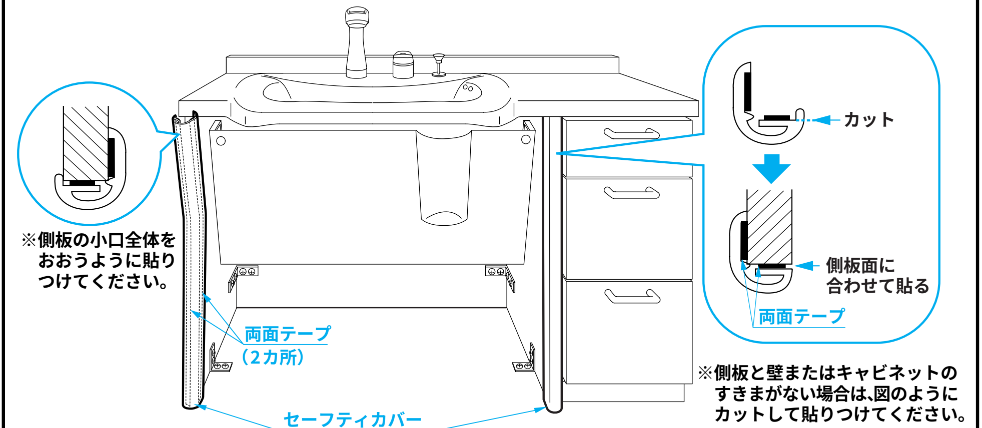
排水口の開閉のしかた

ワンプッシュ排水ボタンを押すと排水栓が下がり、もう一度押すと上がります。



車椅子でご使用の場合

別売りのセーフティカバー（L057）を側板に取り付けていただくこともできます。
（扉キットとの同時装着は出来ません）



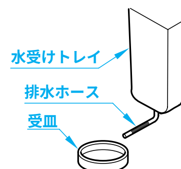
はじめに
つかいかた

お手入れのしかた

※水栓金具に関するお手入れのしかたは、専用の説明書をご参照ください。

日頃のお手入れ

いつまでも美しく保つために、日頃からこまめにお手入れをしてください。

カウンター 洗面ボウル キャビネット オプション類 化粧鏡 排水管	製品についた汚れ（プラスチック部分の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。 その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。 シンナー・ベンジンなどの溶剤やクレンザー及びナイロンたわし、トイレ・バス・タイル用洗剤・塩素系洗剤は、表面を侵したり傷をつけたりしますので使用しないでください。 日々のご使用により排水管内の内面に汚れ等が付着し、流れが悪くなることがあります。時々、市販の排水管洗浄剤にてお手入れしてください。 ※洗浄剤のご使用方法については洗浄剤の使用説明書をご参照ください。	 
水受けトレイ	水受けトレイの中に水がたまっていないか定期的に点検してください。 たまっていたら排水ホースを手前にたおして水受けトレイ内の水を排水してください。 注）水抜きするときは受皿を準備してください。 水抜き後は､排水ホースを元にもどしてください。	水受けトレイ 排水ホース 受皿

点検

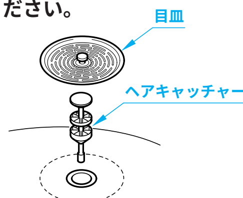
化粧鏡、ミドルキャビネット、照明の本体にガタツキが発生した場合は、壁固定ねじがゆるんでいるおそれがありますので点検を行ってください。

丁番のガタツキが大きくなると固定ねじがゆるんでいるおそれがあります。
使用中に扉が落下しますので、点検を行ってください。

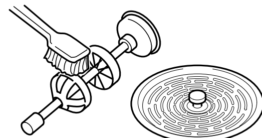
目皿とヘアキャッチャーの掃除

目皿やヘアキャッチャーがつまると水の流れが悪くなりますので、ときどき次の要領で掃除してください。

1. 目皿・ヘアキャッチャーを取り出してください。



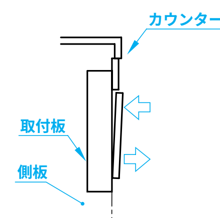
2. 目皿・ヘアキャッチャーにつまったごみをブラシなどで取除いてください。

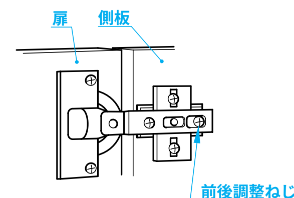


扉の調整方法（扉キット LOT750D,LOT900D,LOT1000Dをご使用の場合）

扉が長年の使用でずれたときは、以下の手順に従って調整し直してください。

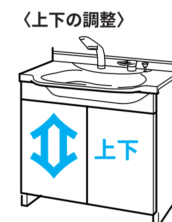
（1）前後調整
前後調整ねじを回しながら調整してください。

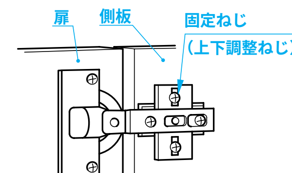




（2）上下調整
・固定ねじをゆるめて上下にスライドさせて調整してください。
・調整が終わったら固定ねじを締めてください。

〈上下の調整〉

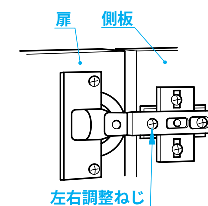




（3）左右調整
扉の先端が下がっている場合、扉上方の左右調整ねじを右へ回し、または、扉下方のねじを左へ回し左右調整してください。
扉の先端が上がっている場合、扉上方の左右調整ねじを左へ回し、または、扉下方のねじを右へ回し左右調整してください。
調整後は必ず、上下調整ねじが固く締め付けられていることを確認してください。

〈前後左右の調整〉







注意　扉の傾き・ガタつき丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。
扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。

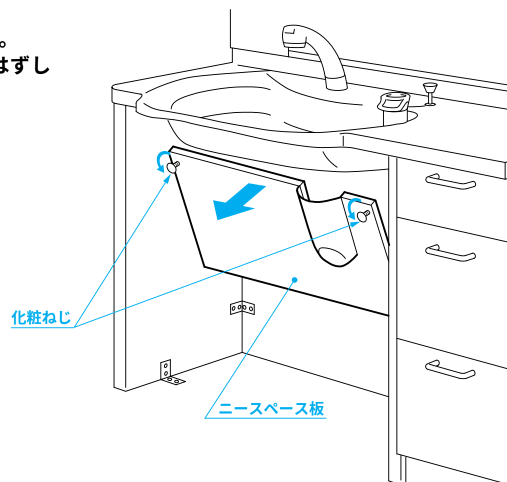
お手入れ

凍結予防のしかた

ニースペース板の着脱方法

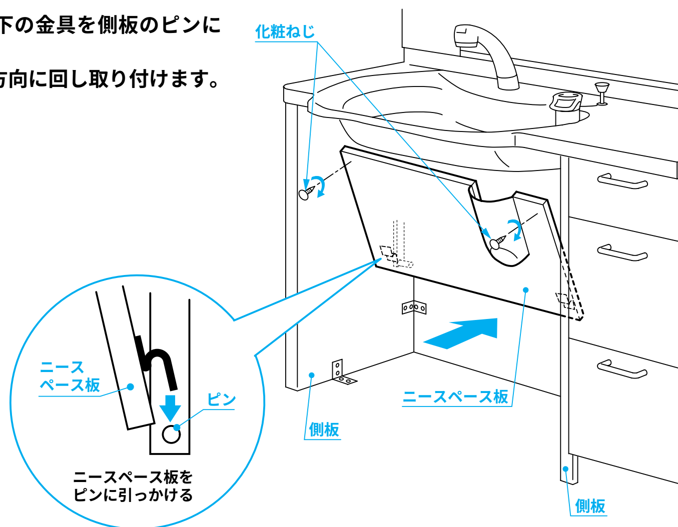
【取外し方法】

①化粧ねじを図の方向に回しはずします。
②ニースペース板を前方へ倒しながらはずします。



【取付け方法】

①ニースペース板の下の金具を側板のピンに引っかけます。
②化粧ねじを矢印の方向に回し取り付けます。



〈寒冷地仕様の場合〉

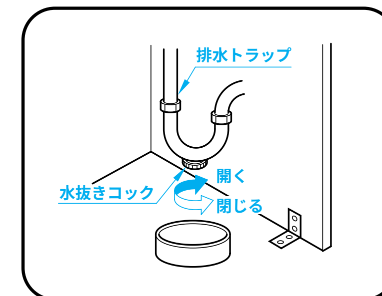
凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い次の処置をしてください。
（凍結防止工事については、お求めの販売店又は工事店にご相談ください。）

【水栓金具の水抜き】

水栓金具の水抜きについては、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

【排水トラップの水抜き】

①水受けの容器を置き排水トラップの水抜きコックを開けてください。
②水抜き後は、必ず水抜きコックを確実に閉じてください。
※寒冷地仕様でなくても、凍結のおそれがある場合は、排水トラップの水抜きを行ってください。

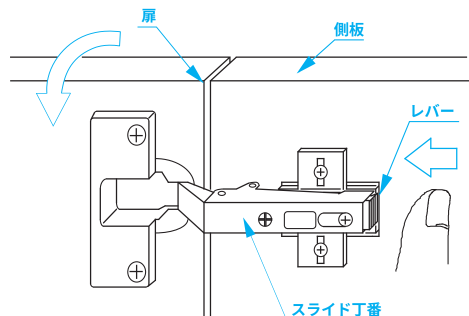


扉キットの取りはずしかた

別売の扉キットをお使いの場合、扉キットが不要になりましたら以下の手順で取りはずしてください。

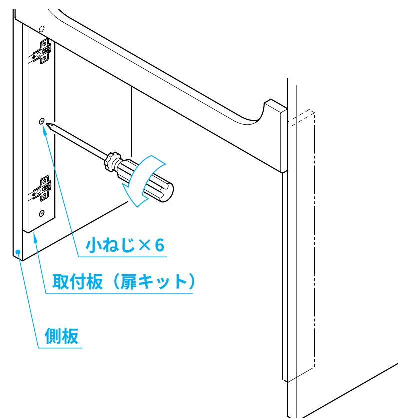
（1）扉をはずす。

図のレバーを押し、丁番本体を手前に引いてください。



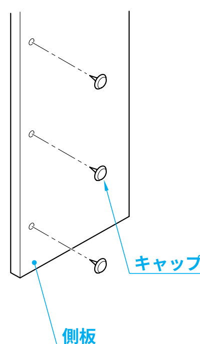
（2）扉キットの取付板をはずす。

図の小ねじをドライバーを使ってはずしてください。（6カ所）



（3）キャップを取り付ける。

側板のねじ穴部に扉キットに付属のキャップを取り付けてください。（6カ所）



故障したときは

故障したときの修理は、取付工事店又は東陶メンテナンス㈱にご依頼ください。
尚、商品についてのお問い合わせは「お客様相談室」、修理部品の購入については「TOTOパーツセンター」へお問い合わせください。
電話番号は説明書裏面をご参照ください。

〈修理を依頼される前に〉

水栓金具に関することは、水栓金具に同梱の取扱説明書をご参照ください。

補修部品の供給期間について

製造中止後の補修用性能部品（製品の性能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの：パッキンなど）の供給期間は10年です。

仕　様

〈洗面化粧台〉

品　番	LDST750・900・1000・1201・1202型
洗面ボウル	カウンター一体型洗面ボウル（容量8L）
水栓金具	・シングルレバーシャンプー水栓（水受けトレイ付） ・サーモスタットシャンプー水栓（水受けトレイ付）
排水金具	ワイヤー式排水金具（ヘアキャッチャー付）
目　皿	ステンレス
排水トラップ	床/壁共用排水トラップ
キャビネット	木製
製品寸法	（幅）（奥行）（高さ） LDST750A　750×580×750 LDST900A　900×580×750 LDST1000A　1000×580×750　※カウンター奥行き458 LDST1201A　1200×580×750 LDST1202A　1200×580×750
製品重量	LDST750A　24kg LDST900A　26kg LDST1000A　28kg LDST1201A　43kg LDST1202A　43kg

MEMO

MEMO

TOTO

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取付店に修理をご依頼ください。
尚、水栓金具については、専用の保証書がありますので別途提示ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ（〒）	
お取付店名	〒	㊞
お取付日	年　月　日	

品　番	LDST750A型 LDST900A型 LDST1000A型 LDST1201A型 LDST1202A型 （水栓金具を除く）
保証期間	お取付日から2カ年

★お客様へ
この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書にしたがった正常な状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - ㋑使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - ㋺お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
   - ㋩火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害異常電圧による故障及び損傷。
   - ㊁指定以外の電源（電圧・周波数）の使用による故障及び損傷。
   - ㋭一般家庭用以外（例えば車輌・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
   - ㋬砂やごみかみによる不具合及びパッキン等消耗品の損傷。
   - ㋣電球等消耗部品の交換。
   - ㋠施工上の不注意、過失による場合。
   - ㋷本書の提示がない場合。
   - ㋦本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当　者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、TOTO「お客様相談室」又は「東陶メンテナンス㈱」へお問合せください。

東陶機器株式会社
〒802-8601　北九州市小倉北区中島2丁目1番1号　TEL093 (951) 2111